

フィリピン、貧しい母子のための診療所からのお知らせ

水頭症のメイタン君の手術が無事に終了しました。

皆様のご支援に感謝致します。

水頭症のメイタンの手術にご支援ありがとうございました！！

皆様のご支援のおかげで、水頭症のシャント手術が無事終了しました。(手術 5月8日)流れなくなっている髄液をお腹に流す管を入れて、徐々にですが大きな圧が下がってきています。たくさんの髄液で圧迫されていた脳が今ゆっくりと機能を戻しつつあるようで、かわいらしい表情が出てきました。



メイタンの手術に資金支援をしていただいた皆様へ ~父親からの感謝の言葉~ (訳)

本当にありがとうございました。日々寝ている時以外は泣き止まない息子のメイタンを私は抱っこしてあやす以外にないもできませんでした。「こんな体に生んでしまって…」とメリージェン(母親)は泣き続け、日々大きくなる頭を見るのが辛く、他家の住込みお手伝いで働くことを選びました。母親が毎月得られる収入は少なく(2千ペソ・約5千円)、メイタンのミルク代にも及ばず、家族が食べることに困窮しました。泣いているこの子を置いて日雇いの仕事にも出れず、家の周りで出来る仕事とメイタンの世話をする以外にない毎日。メイタンが苦しいのは分かっても、我々貧困にはこれ以上は道がありませんでした。手術を受けさせることなんて、到底無理、そんな時に多くの方が訪問して下さり、メイタンの実情にお心を動かして下さったことにとっても感謝しています。メイタンの頭は小さくなり(まだまだ大きいですが)何より苦痛で泣く時間がぐっと減りました。手術でメイタンが楽になったのは間違いなく、これからももっと良くなるのだと期待しています。息子が自分で寝返りをし、座り、遊ぶ姿をいつか見られる可能性があることが今の楽しみです。私たちの息子を助けてくださり、本当にありがとうございました。

メイタンの父・フランシス・デラクロス